

生産現場に活かす品質管理技法

概要

品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた科学的な管理手法として統計的手法を活用した品質管理の各種手法について習得します。

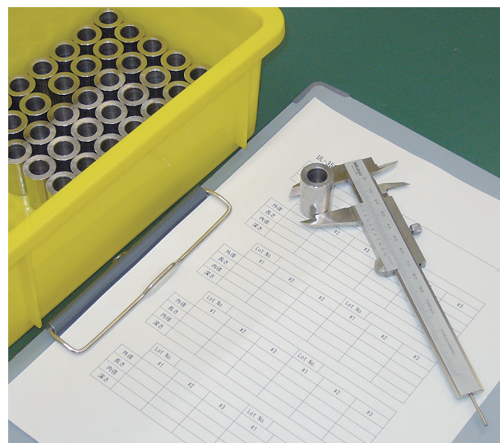
対象者

生産効率や品質向上に関し改善業務に従事している方
(表計算ソフトの基本的な操作ができる方を対象にしています)

コース番号	日 程	時 間	日数	総時間	定 員	受 講 料
4M012	8/9(水)、8/10(木)	9:00~16:00	2	12H	10人	10,500円
4M013	8/23(水)、8/24(木)					

内 容

- コース概要及び留意事項
 - 訓練の目的
 - 専門能力の確認
- 品質管理概要
 - 品質管理、品質保証、品質改善(問題解決)
 - 品質管理の重要性
 - ものづくり部門のQCの見方・考え方
 - データの取り方とまとめ方
- 統計的手法を活用した製造・検査工程の品質向上
 - 製造業における統計手法の重要性
 - 製造ラインにおける分散と標準偏差
 - 正規分布
 - 推測統計
 - 相関
 - 管理図を活用した製造工程の状態分析
- 生産現場に活用できる応用課題実習
 - 受講者の製造現場で発生している品質管理上の問題点の整理
 - 受講者の製造現場での問題点に対する具体的解決策
- まとめ
 - 質疑応答
 - まとめ
 - 講評・評価



(データの採り方のイメージ)

使用機器

パソコン(表計算ソフト)

使用テキスト

「QC検定受験テキスト3級 日科技連 ¥2,800」を参考に進めます。

受講者持参品

筆記用具、データ持ち帰り用USBメモリ

講師

北陸職業能力開発大学校 講師

ステップアップ

P.21 **能開大**
新QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証

受講者の声

- ・力学の基礎と、設計に関する公式が学べた
- ・業務の改善に直結する内容であった
- ・品質、作業方法の改善に役立った